

## 21 グラム

みんな死ぬと体重が21グラム軽くなるらしい、  
なので命の重さはみんな21グラム ...  
というキャッチコピーに惹かれてずっとみたかったのですが、やっと。  
いろいろな人の人生が交錯し、その中でいくつもの生と死が。  
考えさせられることが多い映画でした。  
しかし、時間や場面が結構ばらばらに描かれていて  
最後までみるとストーリーがちゃんとわかるものの途中は  
「これ、誰だっけ?」「あ、あの場面の前かな?」と、辛かった。